

# 富士見の景観

## 御射山社の森



諏訪南インターの八ヶ岳より、アカマツの巨木の並ぶ参道を上っていくと御射山社の森に入る。森の中央に広場があつて御射山社が祀られている。祭神は建御名方命、大己貴命（大國主命）、高志沼河姫命と国常立命（大元尊神）である。八月二十六日、二十七日、二十八日の三日間祭りが行われる。二十七日には二歳児の厄除けが行われ、近隣の村々から若い夫婦に連れられて二歳児が大勢集まつて来る。御射山神戸の方々が上社本宮から御神体の入った神輿を二十六日に運んでくる。その神輿の下をくぐると厄除けになる。その後、西を流れる小川に下ジョウウ（昔はウナギの幼魚）を放して厄を流す。御射山神戸の家々や氏神さまには花笠を立て提灯をさげ、花



とススキで囲つてお祭りをする。

御射山社の森の北には広い草地があつて、昭和のごく始めまで草競馬を行つた。富士見、本郷、落合、境、原村、金沢の学校の生徒が集つて大運動会をしたこともある。上社からおいでで神官は、ススキで囲つて作った小屋に泊まり祭りと神事を行う。

歴史の深い色々の祠もあり自然も豊かな森で、ぜひ行つてみたい所である。

【選定・評価 加々見一郎氏】



総務課 文書情報係 TEL 0266-324

## 富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

## 広告

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html>の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成28年9月1日現在(前月比)  
住民基本台帳人口 男性/7,327人(-15) 女性/7,640人(+9) 合計/14,967人(-6) 世帯/5,910世帯(±0)
- ◆発行日 平成28年10月1日
- ◆編集・発行 富士見町 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp/> Eメール [fujimi@town.fujimi.lg.jp](mailto:fujimi@town.fujimi.lg.jp) ◆印刷 有限会社富士見印刷